

◇◇はじめに◇◇

これまで、菊池市PTA連絡協議会 広報委員会では、毎年度末にカラー刷りの広報誌「菊の礎」を発行し、菊池市内在住の小中学校(15校)のPTA加入者や学校関係へ配布しております。しかしながら、皆様もご存じのとおり、急激な物価高騰の煽りを受け、菊の礎の制作費用を捻出することが難しくなりました。そこで今年度は、初の試みとして、各家庭にデータ配布という方法を取らせていただきました。1年間の成果をご報告いたします！



5月

総会を行い、令和6年度がスタートしました。毎年度末には、新旧役員の引継ぎも行い、スムーズに次年度の活動に繋がれるようにしています。昨年度から、菊池市PTA連絡協議会に特別委員会が設置され、これから役員になる方の負担をできるだけ減らしていけるように模索しています。

教養生活安全委員会主催の教育講演会を開催しました。子どもに対する言葉かけにとどまらず、自分の普段の生活の中に生かせる内容でした。

9月

【自己紹介】

山下 耕二

☆中3(娘)&小5(息子)2児の父

☆資格 公認心理師

社会福祉士

精神保健福祉士

健康運動実践指導者

jcca アドバンストレーナー



講師は、日本ペップトーク普及協会

九州ブロック代表 山下 耕二先生。

普段、思わず出てしまう不満や小言を、言い方を工夫することで、他者も自分もやる気にさせる！

それが「ペップトーク」！

日本PTA九州ブロック研究大会

(九P大会 於：出島メッセ長崎)

10月

今年度、熊本県PTA連合会会長を務められた、山口 法子さん(菊池南中)。

九P大会も県P大会も壇上にて挨拶されました。準備等大変お疲れさまでした！

今年度の九P大会は長崎市で行われました。大変有意義な大会となりました。



↑ 九P大会の長崎女子高校の龍踊部のデモンストレーション 勇壮かつ華麗な演舞でした！

「もってこい！もってこい！」

熊本県PTA研究大会 (県P大会)

阿蘇会場

11月

- 第1分科会 西原村総合体育館
- 第2分科会 高森町会場
- 第3分科会 阿蘇中学校

今年度は上記の3会場に分かれ、研究発表会が開催されました。

九P大会・県P大会でも、現在の地域や学校の役員の状況というのが話題になりました。今後、PTAという組織が、より子どもたちに寄り添った形で存続していけるよう考えさせられる大会となりました。



← 九P大会では、初の試みとして、グループ討議が行われました。初めは、「知らない人たちとそんなに話せるかな？」という不安があった方も、時間が足りないうくらい実り多い時間となりました。

TVコメンテーターなどとしても有名な野々村友紀子氏の講演会も行われました。楽しくて、共感できる講演でした。

～新年度に向けて～

令和7年度から、市の教育委員会と校長会とともに「菊池市60運動」を始めます。

令和7年2月20日の新旧役員引継ぎには、音光寺教育長にもご参加頂きました。子どもたちの健やかな成長のために保護者が出来ることを共に実践していきましょう！



令和7年2月22日には、次年度の各学校のPTA会長もしくは家庭教育部長に選出された皆様が集まり、西原村総合体育館において、PTAリーダー研修会が開催されました。

次年度の役員の皆様、大変お世話になります。子どもたちのため、共にがんばりましょう！



家庭教育委員会より、今年度の卒業式それから来年度の入学式に寄せて、すてきな祝詞が用意されています。それぞれの学校の祝詞紹介として貼り出されるかと思います。ぜひ、ご覧ください！



公益社団法人 日本PTA全国協議会会長表彰 【団体】菊池市立菊池南中学校

今年度、菊池南中学校PTAの皆様が、「日本PTA全国協議会 会長表彰【団体】」を受賞されました。これまでの積極的かつ継続的なPTA活動が評価されたものです。

菊池南中学校PTAの皆様、おめでとうございます！



会長校・総務委員会の皆様(写真OKの方のみ)

写真には写っていらっしゃらない方が多いですが、今年度もたくさんの役員の皆様に、大変お世話になりました！
おかげさまで、1年を楽しく過ごすことが出来ました。
来年度も実り多い1年となりますように！

会長挨拶

令和6年度菊池市PTA連絡協議会の会長を務めております、出口です。

本年度も、保護者の皆様、学校関係者の皆様、そして地域の皆様の温かいご支援とご協力により、PTA活動を進めることができましたことを心より感謝申し上げます。子どもたちの健やかな成長のため、家庭・学校・地域が一体となることの大切さを改めて感じた1年でした。

これからも、子どもたちの未来のために、皆様とともに歩んでいければと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度 菊池市PTA連絡協議会会長
泗水東小学校 出口 俊輔

◇◇おわりに・編集後記◇◇

家庭環境の変化・児童数の減少・地域のつながりの希薄化、日本のどの地域でもそれぞれに悩みがあります。

PTA活動の根本は、「子どもたちのために、周囲の大人が出来ることを協力してがんばろう！」というところにあります。いつの間にか、「PTAという組織を守るための役員」になっていたところがあり、「役員って大変」というネガティブな部分だけが焦点化されていました。

実際大変なこともあります。保護者が楽しんで活動していくことが、子どもたちのためになるのなら最高だなと感じています。今後、PTAの在り方も少しずつ変わっていきます。どうぞ、お楽しみに！

令和6年度 広報委員会一同